

浸水ナビを使って 水害シミュレーションを見てみよう

令和6年6月

①

みなさん、こんにちは。

これから浸水ナビの使い方についてご説明いたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

【補足説明】

講師の皆様は、講座を行うにあたり、次の点を注意してください。

受講者の皆様から、浸水ナビの詳細等について、教材での説明にない内容についての質問を受けた場合は、自身の理解で回答せずに、この教材で紹介しているURLをご案内ください。

目 次

1. 浸水ナビを知りましょう

- A. 浸水ナビとは? P4
- B. 浸水ナビで出来ること P5

2. 浸水ナビの準備をしましょう

- A. 浸水ナビを検索しましょう P7
- B. 浸水ナビをブックマークしましょう P11
- C. 浸水ナビをホーム画面に追加しましょう P15

3. 浸水シミュレーションを活用しましょう

- A. 浸水シミュレーションの条件 P18
- B. 想定破堤点を調べよう P19
- C. 浸水想定を調べよう P21
- D. 河川の水位情報を調べよう P23
- E. よくあるご質問 P24
- F. 問い合わせ先 P25

この講座は、浸水ナビについて学ぶ講座です。

第1章では、浸水ナビとはなにかについて学びます。

第2章では、浸水ナビの準備の仕方を学びます。

第3章では、浸水ナビの活用方法についてご説明いたします。

1

浸水ナビを知りましょう



3

ここでは、浸水ナビの概要についてご説明いたします。

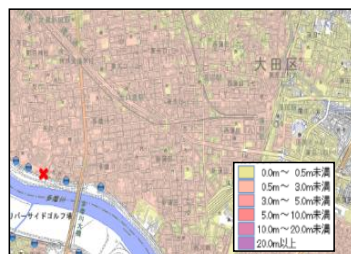
1-A 浸水ナビとは？

「浸水ナビ」とは、検索した地点や河川の
浸水シミュレーションを地図上に表示するウェブサイトです。



洪水時の被害を最小限にするためには、
住民のみなさん一人一人や企業などが平時より
水害による被害のリスクを認識したうえで、
氾濫時の危険箇所についての情報を知っていただく
ことが何より重要です。

国土交通省では、国や都道府県が行った、
河川の浸水シミュレーションの結果を
「浸水ナビ」として公表しています。



4

「浸水ナビ」とは、浸水のシミュレーションを地図上に表示する
ウェブサイトです。

洪水時の被害を最小限にするためには、住民のみなさん一
人一人や企業などが平時より水害による被害のリスクを認識
したうえで、
氾濫時の危険箇所についての情報を知っていただくことが何
より重要です。

国土交通省では、
国や都道府県が行った、河川の浸水シミュレーションの結果
を「浸水ナビ」として公表しています。

【補足説明】

講師の皆さまは、浸水ナビの利用によって、
受講者の皆さまに自分の住んでいる地域にどのような浸水被

害が想定されるのか認識を深めていただき、
水防活動や避難行動等に活用して欲しい旨をお伝えください。

1-B 浸水ナビで出来ること

- ・ どの河川でどの場所が決壊(破堤)^{はてい}したらご自宅や会社が浸水してしまうのか知ることができます。
- ・ 堤防決壊(破堤)^{はてい}後、どこが、いつ、どの程度浸水するののかの変化をアニメーションやグラフで見ることができます。
- ・ 大雨の際にどこの水位観測所を見ておけばよいのかがわかります。また、現在の水位がわかるホームページにもリンクしています。



浸水ナビを利用して
身のまわりの水害リスクを確認しておきましょう

(実際の使い方は後でお話します)

5

浸水ナビでできることについてご説明いたします。

浸水ナビからわかることは3つあります。

1つ目はどの河川でどの場所が決壊(破堤)したらご自宅や会社が浸水してしまうのか知ることができます。

2つ目は堤防決壊(破堤)後、どこが、いつ、どの程度浸水するののかの変化をアニメーションやグラフで見ることができます。

3つ目は大雨の際にどこの水位観測所を見ておけばよいのかがわかります。また、現在の水位がわかるホームページにもリンクしています。

それぞれどのように使うことが出来るかは、後でお話します。

浸水ナビを利用して、皆さんの身のまわりの水害のリスクを確

認しておきましょう。

2

浸水ナビの 準備をしましょう

6

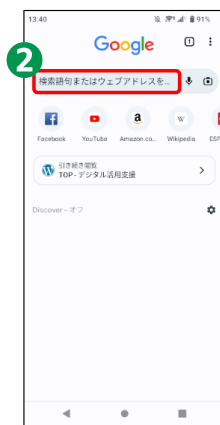
ここでは、浸水ナビを利用する準備についてご説明いたします。

2-A 浸水ナビを検索しましょう

Androidの場合

浸水ナビのサイトを検索します。

- ① Chrome（クローム）「」を押す
- ② 検索用の枠を押す（赤枠内）
- ③ 「浸水ナビ」と入力する



7

浸水ナビを利用するために検索から始めましょう。

最初にAndroidスマートフォンをお持ちの方の操作方法です。

- ①ホーム画面の「Chrome」を押します。
- ②「検索用の枠」を押します。
- ③「浸水ナビ」と入力します。

2-A 浸水ナビを検索しましょう

Androidの場合

④ 画面右下のボタン
「→」を押す



⑤ 検索結果の中から
見たい項目を押す



⑥ 浸水ナビを表示



8

④画面右下の「水色の右矢印」を押します。

⑤検索結果の中から見たい項目を押します。

⑥浸水ナビが表示されます。

2-A 浸水ナビを検索しましょう

iPhoneの場合

浸水ナビのサイトを検索します。

- ① Safari (サファリ) 「」を押す



- ② 検索用の枠を押す (赤枠内)



- ③ 「浸水ナビ」と入力



9

次にiPhoneをお持ちの方の操作方法です。

- ①ホーム画面より「Safari」を押します。
- ②「検索用の枠」を押します。
- ③「浸水ナビ」と入力します。

2-A 浸水ナビを検索しましょう

iPhoneの場合

④ 画面右下のボタン
「開く」を押す



⑤ 検索結果の中から
見たい項目を押す



⑥ 浸水ナビを表示



10

④画面右下の青色の「開く」を押します。

⑤検索結果の中から見たい項目を押します。

⑥浸水ナビが表示されます。

2-B 浸水ナビをブックマークしましょう Androidの場合

浸水ナビをブックマークしましょう

① 画面右上の3つの点のボタン「⋮」を押す



② 画面上部の「☆」を押す



11

続いて、ブックマークの仕方について説明します。

ブックマークとはよく閲覧するページを登録し、簡単に表示できるよう保存しておく機能です。

まずは、Androidスマートフォンをお持ちの方の操作方法です。

① 浸水ナビの表示画面で、画面右上の3つの点を押します。

② 画面上部の星形のボタンを押します。

これでブックマークは完了です。

2-B 浸水ナビをブックマークしましょう

Androidの場合

ブックマークしたページを開きましょう

① 画面右上の
3つの点のボタン
「⋮」を押す

② 「ブックマーク」を
押す



③ 開きたいページを
押す



④ 見たい画面が
表示されます



12

Androidで保存したページをブックマークから開く方法を説明します。

①画面右上の3つの点を押します。

②「ブックマーク」を押します。

③開きたいページを押します。

④見たい画面が表示されます。

2-B 浸水ナビをブックマークしましょう iPhoneの場合

浸水ナビをブックマークしましょう

- ① 画面下部の「」を押す ② 「ブックマークを追加」を押す（赤枠内） ③ 「保存」を押す



13

続いて、iPhoneでのブックマークの仕方をご説明いたします。

- ①画面下部の赤枠で囲ってあるマークを押します。
- ②赤枠で囲ってある「ブックマークを追加」を押します。
- ③「保存」を押します。

2-B 浸水ナビをブックマークしましょう iPhoneの場合

ブックマークしたページを開きましょう

- ① 画面下部の「」を押す
- ② 開きたいページを押す（赤枠内）
- ③ 見たい画面が表示されます



14

次に、iPhoneで保存したページをブックマークから開く方法についてご説明いたします。

- ①画面下部の赤枠で囲ってある本のマークを押します。
- ②赤枠で囲ってある開きたいページを押します。
- ③見たい画面が表示されます。

2-C 浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

Androidの場合

浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

- ① 画面右上の3つの点のボタン「」を押す
- ② 「ホーム画面に追加」を押す
- ③ 「追加」を押す
- ④ ホーム画面に追加が完了



15

次に、Androidでホーム画面に追加する方法です。

ホーム画面に追加しておくとなんとなく開く事が出来て、便利になります。

- ① 画面右上の3つの点を押します。
- ② 「ホーム画面に追加」を押します。
- ③ 「追加」を押します。
- ④ ホーム画面に追加が完了しました。

2-C 浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

iPhoneの場合

浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

① 画面下部の「」を押す



② 「ホーム画面に追加」を押す



③ 「追加」を押す



④ ホーム画面に追加が完了



16

続いて、iPhoneでホーム画面に追加する方法です。

①画面下部の赤枠で囲ってあるマークを押します。

②「ホーム画面に追加」を押します。

③「追加」を押します。

④ホーム画面に追加が完了しました。

以上で浸水ナビの準備は完了となります。

3

浸水シミュレーションを 活用しましょう

17

ここでは、浸水シミュレーションの活用の仕方をご説明いたします。

3-A 浸水シミュレーションの条件

「浸水ナビ」で表示する浸水シミュレーションの結果は、想定し得る最大規模の降雨などにより、仮に堤防が決壊した場合や川の水が堤防などを乗り越えてあふれ出した場合の、浸水域の広がりや浸水深の変化を示すものです。

注意点

※浸水ナビでは、浸水シミュレーションデータが掲載されている河川のみ検索可能です。

※浸水ナビは浸水シミュレーションのデータを編集等せずに掲載しているため、国や都道府県が公表している図面と差異が生じている場合があります。

※想定される降雨を超えた大雨となった場合などには、氾濫の広がり方等がシミュレーションで表示されるものとは異なる場合があります。

18

国土交通省が示す浸水シミュレーションの条件についてご説明いたします。

「浸水ナビ」で表示する浸水シミュレーションの結果は、想定し得る最大規模の降雨などにより、仮に堤防が決壊した場合や川の水が堤防などを乗り越えてあふれ出した場合の、浸水域の広がりや浸水深の変化を示すものです。

なお、注意点として以下の3点があります。

1点目は、浸水ナビでは、浸水シミュレーションデータが掲載されている河川のみ検索可能です。

2点目は、浸水ナビは浸水シミュレーションのデータを編集等せずに掲載しているため、河川管理者が公表している図面と差異が生じている場合が

あります。

3点目は、想定される降雨を超えた大雨となった場合などには、氾濫の広がり方等がシミュレーションで表示されるものとは異なる場合があります。

3-B 想定破堤※点を調べよう

破堤・・・堤防が壊れ、増水した川の水が流れ出すこと

浸水ナビを使って身近な場所の想定破堤点を確認してみましょう

①「浸水シミュレーションを確認する」を押す



②画面左上の「国」を押す



③ 検索窓を押す



この検索では、
・ 駅等の地名
・ 市区町村名
・ 河川名
・ 緯度経度
など様々な条件で
検索が出来ます

19

想定破堤点を確認する方法についてご説明いたします。

①「浸水シミュレーションを確認する」を押します。

②画面左上の赤枠で囲ってあるマークを押します。

③検索窓を押します。

この検索では、駅等の地名、市区町村名、河川名、緯度経度など様々な条件で検索が出来ます。

3-B 想定破堤点を調べよう

④「多摩川」と入力し「Q」を押す



⑤ 検索結果が出てくるので、調べたい場所の「表示」を押す



⑥ 想定破堤点が表示されます



ここでは河川名で検索しているため、河川の想定破堤点が全て表示されています。

二本の指で開いたり閉じたりすることで地図を拡大・縮小することが可能です。

20

④「多摩川」と入力し、虫眼鏡マークを押します。

⑤検索結果が出てくるので、調べたい場所の「表示」を押します。

⑥想定破堤点が表示されれば完了です。

河川名で検索した場合、河川の想定破堤点が全て表示されます。

画面上で二本指を開いたり閉じたりすることで地図を拡大・縮小することが可能です。

【補足説明】

教材では一例として多摩川を検索していますが、実際の講習会では適宜お近くの河川等を例に取り、受講者の皆さま

が興味を持って調べることが出来るよう意識してください。

また、河川名だけでなく、地名や市区町村名を入力し、同様の操作を行うことで、指定の箇所に影響を与える想定破堤点を全て表示することも出来ますので、
実際の講習会では受講者の皆さまがそれぞれ気になる地名でも調べてみるなど、様々な操作を行ってみよう誘導してください。

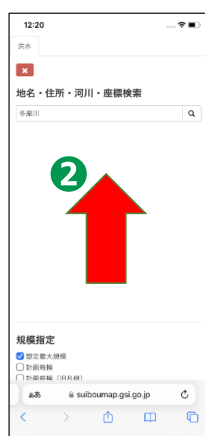
3-C 浸水想定を調べよう

調べた想定破堤点が破堤した場合の浸水想定を確認してみましょう。

① 破堤点を表示した状態で画面左上の「[]」を押す



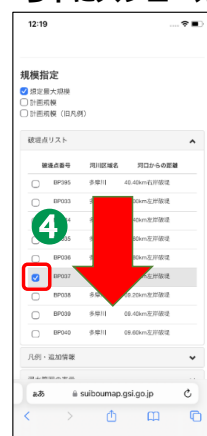
② 画面を下から上にスクロールする



③ 破堤点リストの中から浸水想定を見たい破堤点を押す



④ 青い「✓」が入ったのを確認し上から下にスクロール



21

では、次に浸水想定を確認する方法をご説明いたします。

①破堤点を表示した状態で画面左上の赤枠で囲ってあるマークを押します。

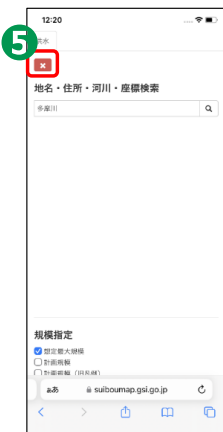
②画面を上スクロールします。

③破堤点の一覧が表示されるので、一覧の中から見たい破堤点を押します。

④見たい破堤点に「チェックマーク」が入ったことを確認し、画面を下スクロールします。

3-C 浸水想定を調べよう

⑤ 左上の「」を押す



⑥ 浸水想定がグラデーションで表示されます

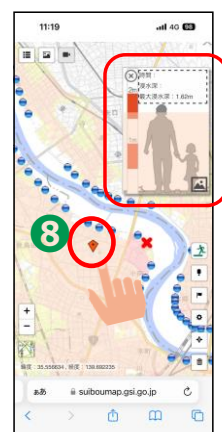
※色が赤いほど水深が深い



⑦ 地図上で破堤点を直接押すことでも浸水想定を見ることができます



⑧ 浸水想定を表示した状態で地図上を押すとその地点の水深を画像で確認できます



22

⑤ 左上の「」を押し、地図に戻ります。

⑥ 地図上に浸水想定がグラデーションで表示されれば完了です。

(こちらは、色が赤いほど想定される水深が深いということを表しています。)

⑦ この手順の他に、地図上で破堤点を直接指で押すことでもその破堤点の浸水想定を見ることができます。

⑧ 浸水想定を表示した状態で地図上の好きな地点を押すことで、その地点の水深を分かりやすい画像で確認することができます。

【補足説明】

講師の皆さまは、地図上の様々な破堤点や地点を押すことで、自由に浸水想定を確認できることを受講者の皆さまにご案内ください。

また、画面上で拡大・縮小・地点の移動等も自由に操作できることをご案内し、様々な操作を体験していただけるよう意識してください。

3-D 河川の水位情報を調べよう

ここまで調べてきた河川の現在の水位情報を確認してみましょう

① 確認したい
破堤点を押す

② 表示される青文字「**現在の
水位状況（川の防災情
報へリンク）**」を押す

③ 画面が切り替わり
現在の水位が確認で
きれば完了



ここでは現在の水位状況のほか、水位の変化をグラフで確認したり、カメラで実際の様子を確認したりすることができます

23

次に、河川の水位情報を確認する方法をご説明いたします。

①確認したい破堤点を押します。

②画面の青文字「現在の水位状況（川の防災情報へリンク）」を押します。

③画面が切り替わり、水位が確認できれば完了です。

【補足説明】

③の工程で、国土交通省「川の防災情報」という別のサイトへとジャンプします。

こちらのサイト上で確認が出来ない場合は、「川の防災情報」側のサイトの問題である可能性があります。

場所によっては水位が「閉局」となっている場合がありますので、近くで水位が確認できる観測所があれば、そちらを確認いただくよう適宜ご案内ください。

3-E よくあるご質問

○住んでいる市区町村から配布されたハザードマップとは異なる情報が表示されます。どちらが正しいのでしょうか？

⇒「浸水ナビ」は、国や都道府県の機関が作成した浸水シミュレーションの結果をまとめたウェブサイトですが、**最新の情報ではない可能性があります。**

⇒洪水のリスクに関する最新かつ詳細な情報については、**必ず、市区町村が作成するハザードマップをご確認ください。**



24

次に、よくあるご質問についてご説明いたします。

住んでいる市区町村から配布されたハザードマップとは異なる情報が表示されます。どちらが正しいのでしょうか？

というご質問をいただきます。

ご回答としては、「浸水ナビ」は、国や都道府県の機関が作成した浸水シミュレーションの結果をまとめたウェブサイトですが、最新の情報ではない可能性があります。

洪水のリスクに関する最新かつ詳細な情報については、必ず、市区町村が作成するハザードマップをご確認ください。

3-F 問い合わせ先

浸水ナビホームページ
<https://suiboumap.gsi.go.jp/>

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室

国土交通省 国土地理院 応用地理部 地理情報処理課

〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番

(代表電話) 029-864-1111

25

浸水ナビを利用するための動作環境、操作方法、最新情報などはホームページをご参照ください。

また、その他ご不明点等ございましたら、記載の担当までご連絡ください。

浸水ナビについての説明は以上です。